

平成29年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(環境省29-44)

別紙1

施策名	目標10-1 放射性物質により汚染された廃棄物の処理				担当部局名	環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 放射性物質汚染廃棄物対策室		作成責任者名 (※記入は任意)	放射性物質汚染廃棄物対策室長			
施策の概要	放射性物質汚染対処特措法の円滑な施行等により、放射性物質により汚染された廃棄物の適正な処理を推進する。				政策体系上の位置付け	10 放射性物質による環境の汚染への対処						
達成すべき目標	対策地域内廃棄物を撤去し、仮置場への搬入を完了する。最終的には、放射性物質に汚染された廃棄物を適正に処理する。				目標設定の考え方・根拠	対策地域内廃棄物処理計画		政策評価実施予定時期	平成30年8月			
測定指標	基準値	目標値		年度ごとの目標値							測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠	
		基準年度	目標年度	年度ごとの実績値								
				25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
対策地域内廃棄物の仮置場への搬入が完了した市町村数	1市町村	27年度	7市町村	29年度	-	-	1市町村	3市町村	7市町村	10市町村	-	・対策地域内廃棄物処理計画(平成25年12月一部改定)に基づく、避難指示解除準備区域及び居住制限区域の災害廃棄物等(対策地域内廃棄物)の処理のスケジュールを参考にしつつ、公表資料「国直轄による福島県(対策地域内)における災害廃棄物等の処理進捗状況」に記載している各市町村の進捗状況を踏まえて記載。
					-	-	1市町村	1市町村	/	/	/	
<対策地域内廃棄物・指定廃棄物> 仮置場の確保・仮設処理施設の設置数	0か所	23年度	40か所	29年度	-	36か所	36か所	38か所	40か所	-	-	・仮置場の確保及び仮設処理施設の整備により、対策地域内廃棄物と指定廃棄物の処理が進んでいるため、設置された仮置場及び仮設焼却施設の合計数を目標値や実績値として設定。
					16か所	30か所	36か所	39か所	/	/	/	
達成手段 (開始年度)	予算額計(執行額)			当初予算額	関連する指標	達成手段の概要等					平成29年 行政事業レビュー 事業番号	
	26年度	27年度	28年度	29年度								
放射性物質汚染廃棄物処理(1)理事業 (平成23年度)	145,913 (40,071)	149,867 (88,438)	214,021	185,123	1・2	放射性物質汚染対処特措法に基づき、環境の汚染による人の健康又は生活環境への影響を速やかに低減することを目的として、対策地域内廃棄物及び指定廃棄物を適切かつ迅速に処理する。					復219	
施策の予算額・執行額	145,913 (40,071)	149,867 (88,438)	214,021		施策に関する内閣の重要政策 (施政方針演説等のうち主なもの)							